地上100階（ちじょうひゃっかい）

モノクロ特別版 R18

CHIJO100KAI
Special Ver.
2022
© Tetsu MOMOTA
Ransuke KUROI

第76話②

この漫画はフィクションです。
登場する人物や事物などは全て架空のものであり、
実在のものとは一切関係ありません。



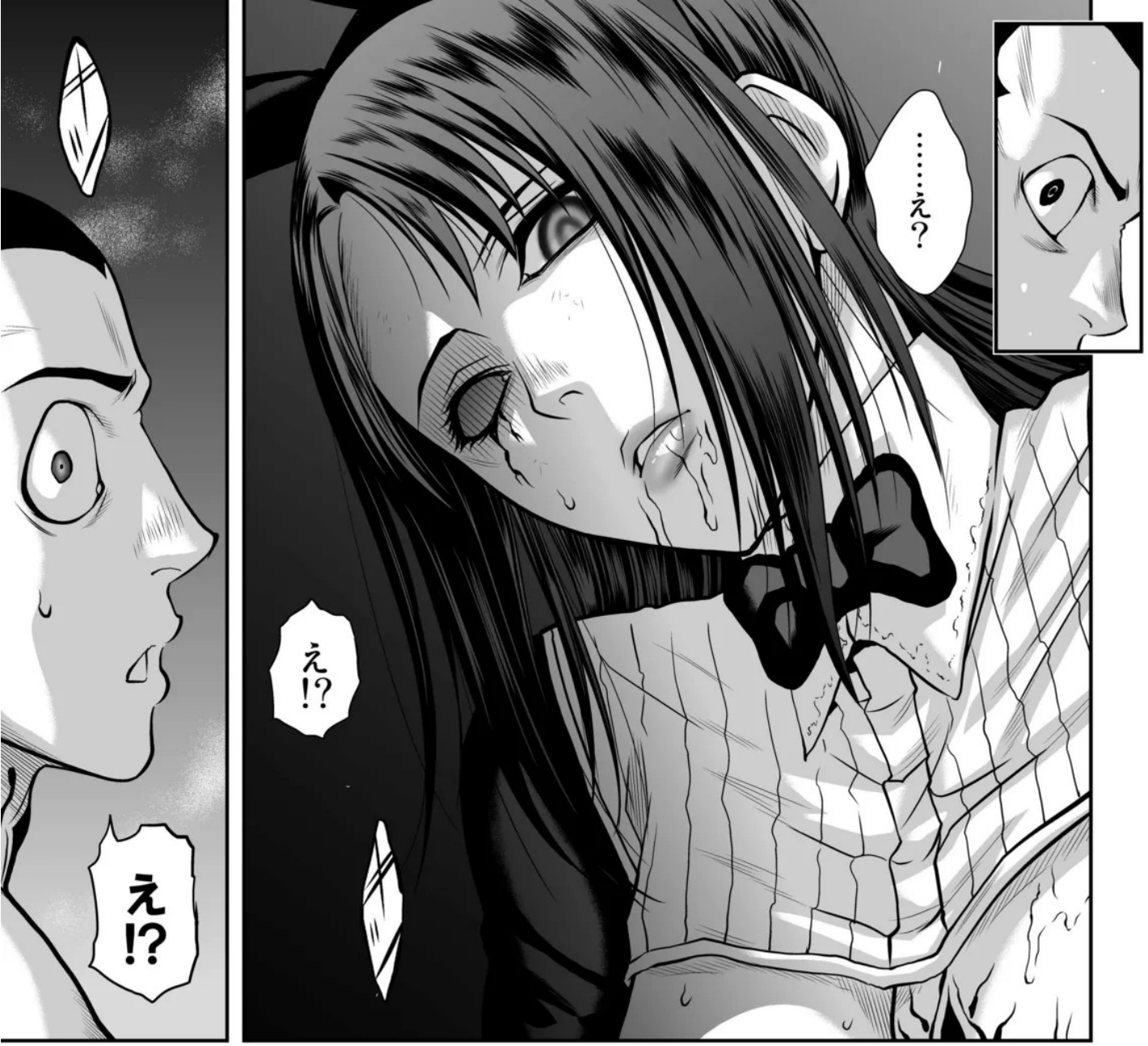











……え？
え!?
え!?

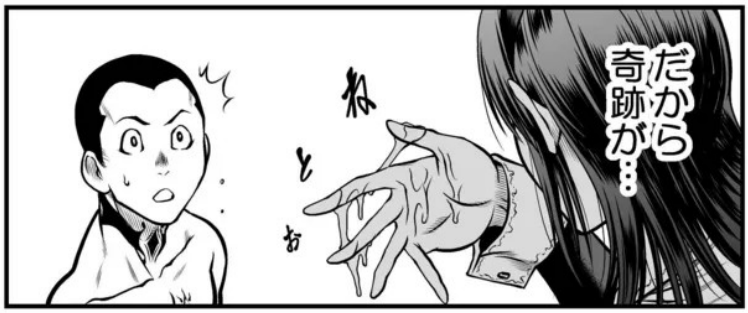

知美（ともみ）…ちゃん!!?
と…
ズ
ズ
ズ


い
生き…て…
……


いや違う…！
これは…


愛の奇跡だ…ッ!!!
俺が…
俺の行為(愛)が…
知美ちゃんを蘇らせたんだ!!!


すげえ！
すげえ!!
すげえぞ!!!
やっぱり俺たちは運命のカップルだった！


だから奇跡が…


ゴ
ゴ
……


あ…っ
いやっ
えと…
それ…は


どっどぼ…みちゃん…？
な…にぼ…
!!?
ぬ
ゆ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぷ
……!!!
…っ
…と
とも…


ぐへッ


そりゃ
激怒
そうか…
いくら俺が
運命の相手とはいえ
意識のない間に
好き勝手されたらな…


ごめんよ
知美ちゃん…


俺は…
俺は
どうすれば


許して
もらえ


ブ
ブ
ブ


ひ…
キ
ミ
許してもらえそうに
ブ
ねえ…


にゅむ
むにゅ
……えっ
ぴょ!?
ぎゅ


こっ
これは…
俺の背中に
熱い巨大な
肉まんじゅうの
感触が…


とっ
知美っ
ちゃん…!?


先端も
尖って…る…
あうんっ

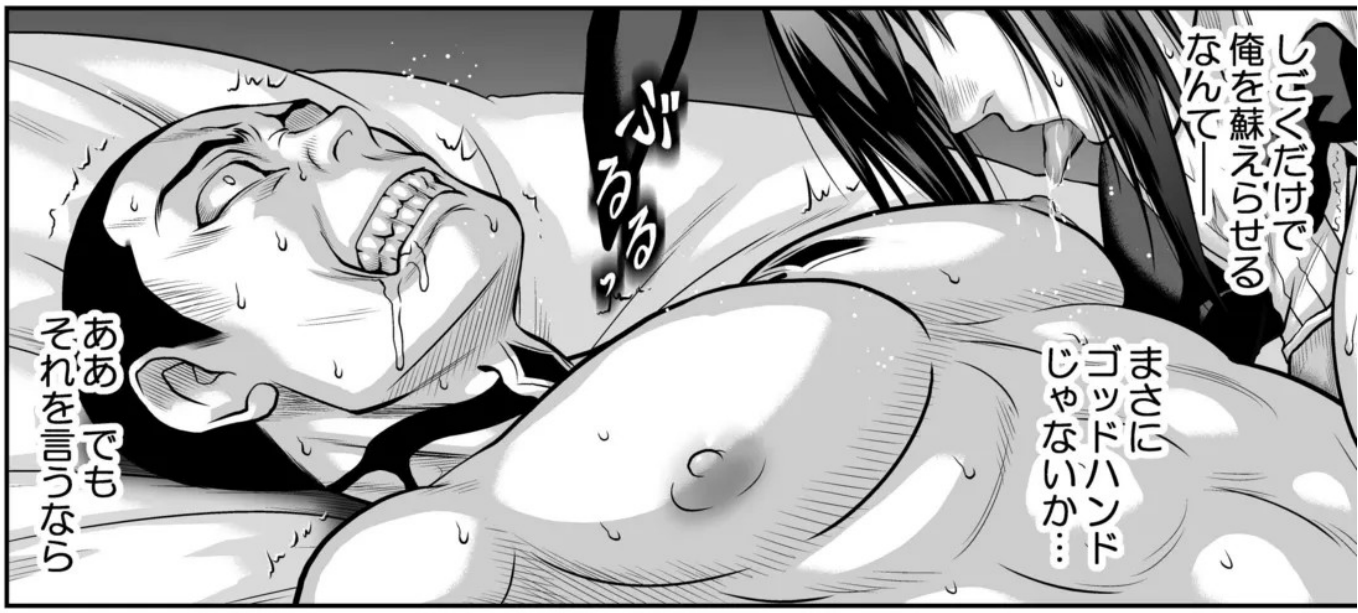

な…に
し……てぇ
あっ
こ…れは
動けない君に
酷いことをした
俺への罰…?
それと…も…


おふっ
びくんっ
そっそれは無理だよ…
俺もう打ち止め…
ペロペロ
ムニュムニュ
ピキ
レロレロ
え!?
ピキピキッ
にゅくにゅく
あ
あわっ


ひあああッ
ピキキッ
ちゅこちゅこちゅこ
もにゅもにゅもにゅもにゅ


マジか！全部出し切ってもう終わったはずなのに…
ニちゅ
ニちゅ
ニちゅ
ニちゅ
ビキッ
ビキッ
知美ちゃんの手コキテク…
半端ねえ!!!
キュウ
!!?
うぅ
えっちょ…
ま…
キィィ…
ドピュ


ウッソだろ
マジか…
さっき全部
出し切ったと
思ってたのに…
ムニュルッ
ムニュルッ
ムニュッ
まだこんなに…
しかも速攻で…
びくん
びくんっ


しごくだけで
俺を蘇えらせる
なんて――
まさに
ゴッドハンド
じゃないか…
ぶるるっ
ああ
それを言うなら


君を蘇らせた
俺のチン○も
ゴッドペニ○だ…!!!
やっぱり俺たちは
運命の――
ぢゅるる
ぢゅっ
キュッ
……
…いや
早とちりは
よくない


確かめないと…
知美ちゃんの
気持ちも…
と
知美
ちゃん…
これが
俺の一方的な
思い込みでないと
安心させてくれ―
ぢゃ
ね…
さっきの
「俺の告白」
だけど…
!?
ぢゃ
ぢん
ぢん…
ぉん
ぉん…
ぢゃ
わ


へ…へへ
ぷに
ぷに
へん…っじ


きかッ
コリっとした
突起が俺の
裏筋を…ッ
っ
っ
っ…


へんっじきかッッ
こくは…ッ
ぐにゅ
ぐにゅ
ぐわゅ
くのほッ
は
にゅ
ぴっ
くん
知美ちゃ…っん俺の話っを…
んっ
やべえっこの包まれ心地…


まるで熱湯の詰まった2つのでかい水風船に
チンコを揉み潰されてるようだ…っ
うにゅ
うにゅ
うにゅ
んあ
ひっ
あっ
んお


俺の極太ソーセージが知美ちゃんの熱い熱いパイに包まれ
ちゅる！
仕上げのソースがかけられる…
にゅ
にゅ
にゅ
あっ
あっ
あ
ああマジか…
んぐぎゅ
夢にまで見た知美ちゃんのパイずりだ…
ね
うん
あァ！
ぐ
い
っ
キュむ
んぐぅ
ねぽっ
ぷっ
ぷっ
ぷ


うおっ
高速パイズリ中の
追い唾液はやべえって！
にゅぢ
にゅぢ
にゅぢ
びくっ
あ…あっあっ
そんなに…
そんなに
したらっ
びくっ
びくっ
びくっ
されたら
俺っ


むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ
限界を越えて
でっかく
なっちゃうよッ


ぬるっ


知美ちゃんの舌
めっちゃ熱くて
気持ちいい…っ
ぴっくん
れろぉ
ぴ…く…っ
ぴちょ


裏筋ッ
そんな小刻みに
舐められたら
たまらんっ
ペロペロ
ペロペロ
ブロッブロッ
ブロン
チン○痺れるッ
もう精液
上がって来てるッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ちゅっ
ぶぽっ
あっ
それやば…
ちゅぱっ
あっ
ちゅぱっ
あっ
ちゅぱっ
ダメだっ
ちゅぱっ
また…


ちゅぱ
！
ビ
!?
クッ
むっ
はっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
追撃の搾精…ッ


チュッ
チュッ
チュウウ…




ゴ
ク


ル


ゴクン…


ああ
知美ちゃん…
はぁ
あ


これが
「俺の告白」への
返答ってことなの?
「俺たちの間に
言葉は要らない」
ギ
そういうことなんだね?


俺たちの行為は
狩人たちですら
魅入らせてしまう
「奇跡」なのだから…
くちゅ
びくんっ


ぎ
ふッ
ぷ
ぷ
ううっ


お
ぶ
ちゅ
おオ


あぢん♡
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ


ぞわ…
さっきまでと全然違うっ!!!
一人遊びと


ふおオ…っ
なんだこりゃア…ッ
びくっ
びくっ
びくっ


熱・粘・圧・絡!!!
これはまるで
無数のワームが蠢く穴
まるで襞の一本一本が
意思を持って
侵入者に絡みついて
来るかのようだ…ッ!!!
溶けるっ
分かったよ
知美ちゃん
「俺の告白」への答えが
この「行為」なら
俺もまた「行為」で
君の愛に
応えるべきだよね
それが「愛し合う」と
いうことだから…!!


だけど俺のカラダはまだ動かないんだ
だから回復するまでもう少しそのままで待ってて…
えっ


ッ!?
知美…ちゃんっ!?


なに…をっ
オッ

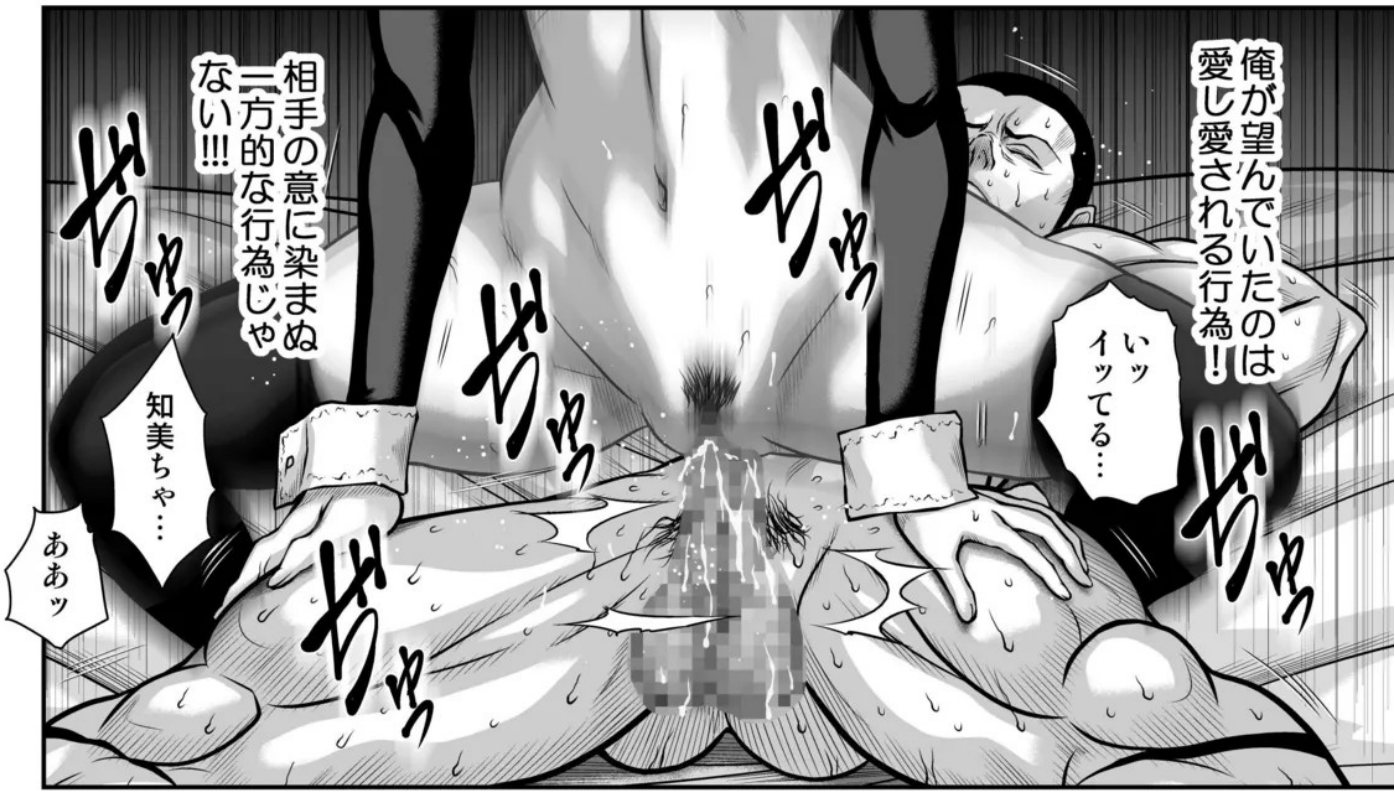

うおおおおおおおおっ
ぐぐぐ


ね
へ？
るぅん
ぶばっ
ぢゅぷっ
にゅりゅるん
んあぁあッ


いっいや確かにめっちゃ気持ちいいし最高のひと時さ！
だけど…
だけど俺の意向はガン無視!?
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ぶるんっ
んっ
んっ
んっ
んっ
あっ
あっ
あっ
キッ
キッ
キッ
キッ


知美ちゃんの愛に応えたいのに身体がいうことをきかず…
ズイッ
ダメだっ
チン○が敏感になり過ぎてて全然もたないッ我慢できないッ
俺は為す術なくされるがまま…
ズイッ
ズリュ
ズリュ
もうイクッ!!!
ズリュリュリュ
ドスッ
そして自分の意志にお構いなく射精させられる…
ドピュ
ドピュ
ドピュ
これが俺の求めた愛のカタチ…？


え!?
あっ
ちょ…
まっ
どちゅっ
どちゅっ
どちゅっ
俺もう
イッて…
愛とは与え
与えられるもの!!!
いや違う!

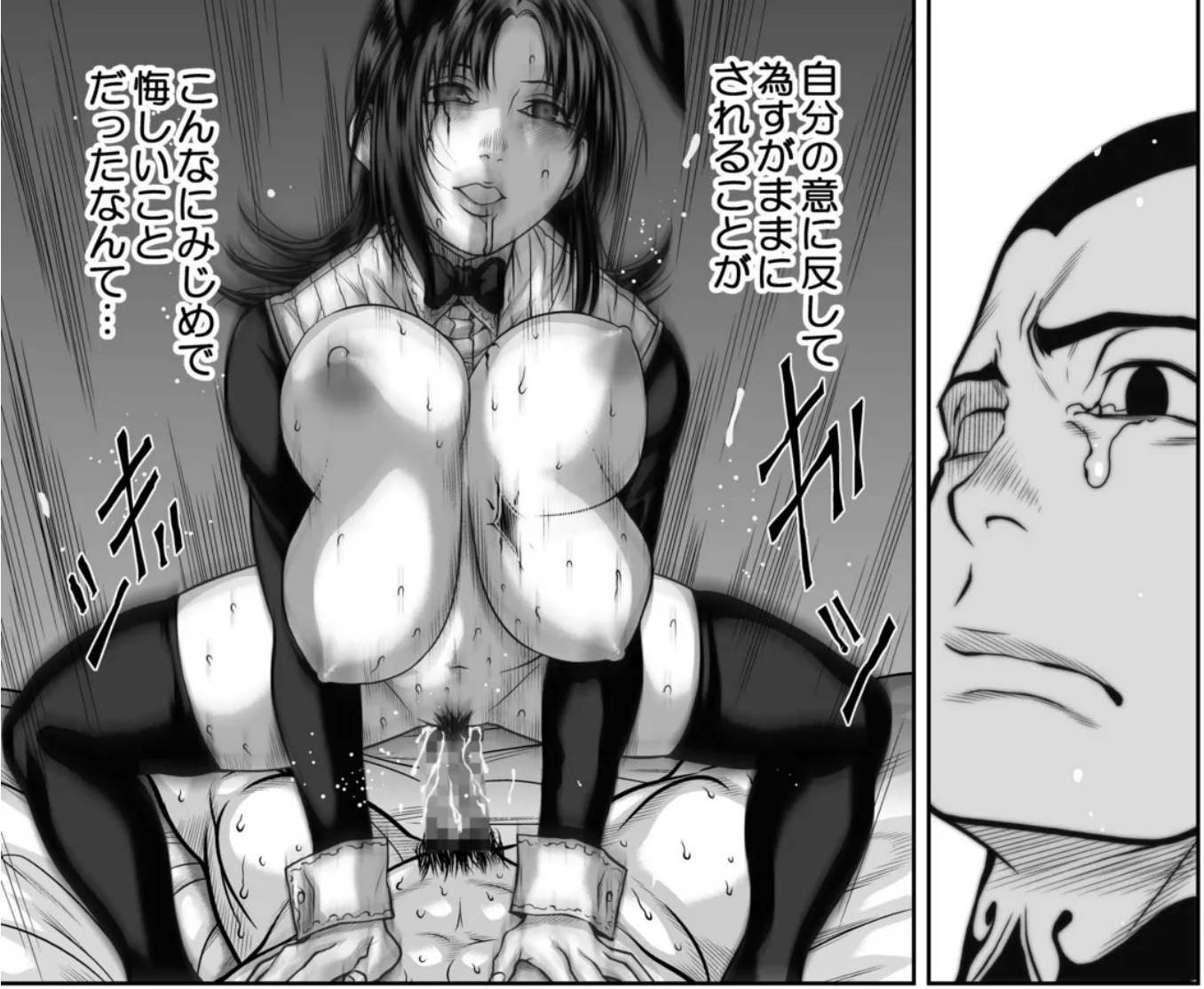

俺が望んでいたのは
愛し愛される行為!
いッ
イッてる…
相手の意に染まぬ
一方的な行為じゃ
ない!!!
知美ちゃ…
ああッ
ずちゅ


おッ俺もう
イッてるって
てば…ッ
だとすれば
これは何?
びゅ
精子ッ
中に出てッ
やめッ
びくびくっ
俺は今
何をじている?
何をされている!?
ああ
ああ
ああ
そう
これじゃ


ただのレ○プ…
ハァハァ


違う…
そんなのは
求めてない…
…ッ
と
知美…
ちゃん
お願いだから
もう少しだけ
待って…
俺も…
俺のペースで
動きたいか
ペロ


ら…
キッ
ッ!?
キッ
ああそんな…
ぢゃぽ
ぢゃっ
ぢゃぽ
抜かずの連戦…!!!
君に俺の言葉は届いてないのか?


自分の意に反して
為すがままに
されることが
こんなにみじめで
悔しいこと
だったなんて…
キッ
キッ

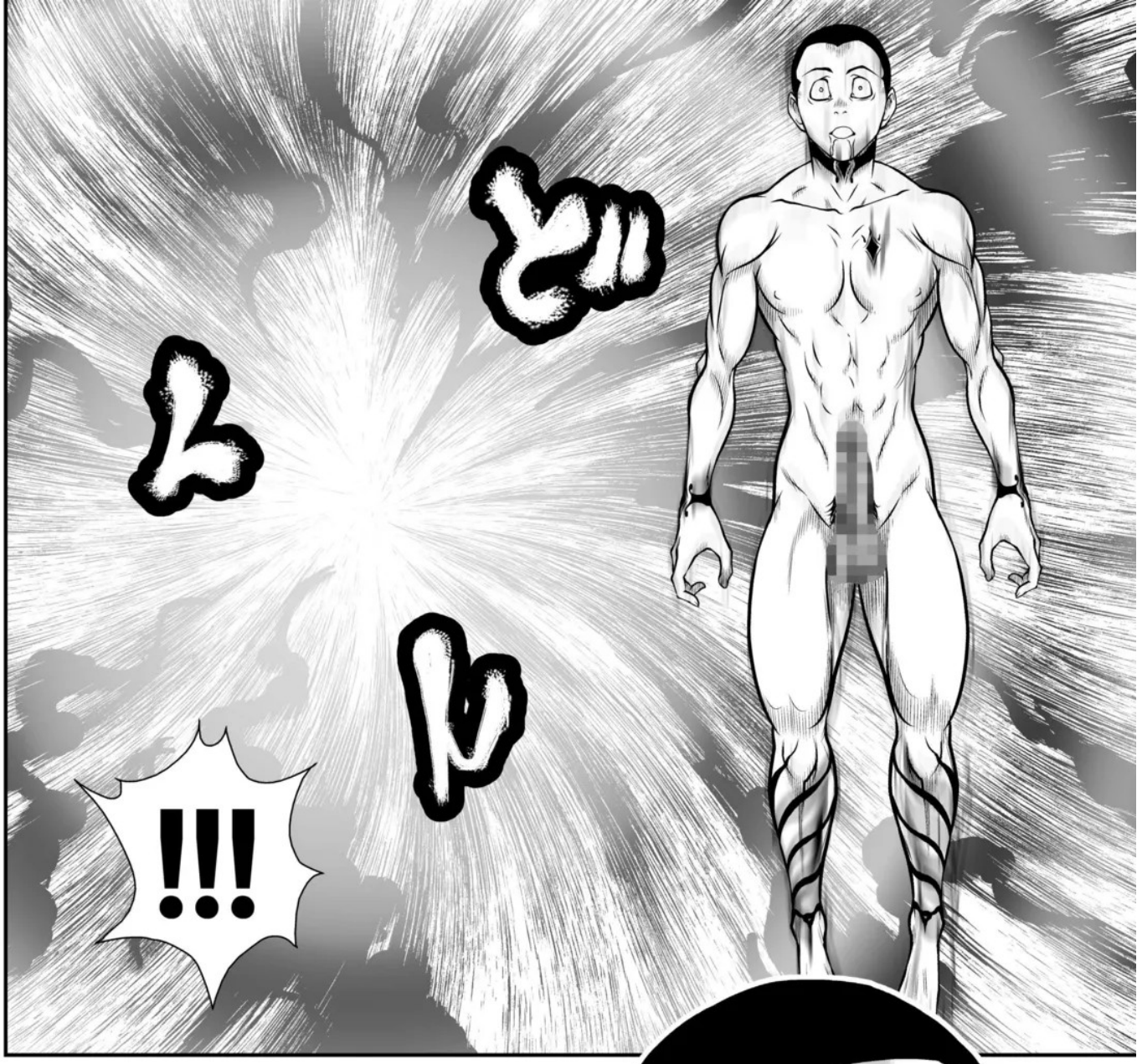

因果応報
ってやつか…
キッ
キッ
キッ


キッ
ツッ


!?


急に…なに?
慰めてくれてるの?
やっぱり知美ちゃんは優しいね…
いや違う
憐れまれてるんだ
俺なんか対等に見られてねえ…


ぼ
むぐっ
うぷっ
…授乳プレイ？
はは…確かに今の俺は赤ん坊みたいなもんか…
グイ
グイ
っいぐ
ッ！
じゃわ
…!?
何か出て…る？
どぷっ
どぷっ
気のせいじゃない…
まさか母乳…!?
…いや…これはもっと甘くて…
何か別の――
ごく


ど
ん
ど
ん
!!!


急に…
ど
ん
ど
ん
なんだ？
ど
ん


ど
ん
ど
ん
ど
ん
ど
ん
力が湧いてきた…!!!


これなら…
ズブ…
あッ
動く…


動くぞ!!!
俺の身体!!!
あっ
あっ
あっ
あん
ズプッ
ズプッ
ズプッ



c100s76②-p36




やっぱり君は俺を愛してる！
君の愛液が俺を回復させてくれたんだ!!!
さあ待たせたね知美ちゃんっ


君に愛された分今度は俺が君を愛す番だっ！
まずは気付けの一発!!!


ズンズン


びくんっ
びくんっ
びくんっ
ぶるるっ…
共に味わう
絶頂の痙攣(余韻)…
……最高だ
やっぱり
セックスは
こうでないと…♥

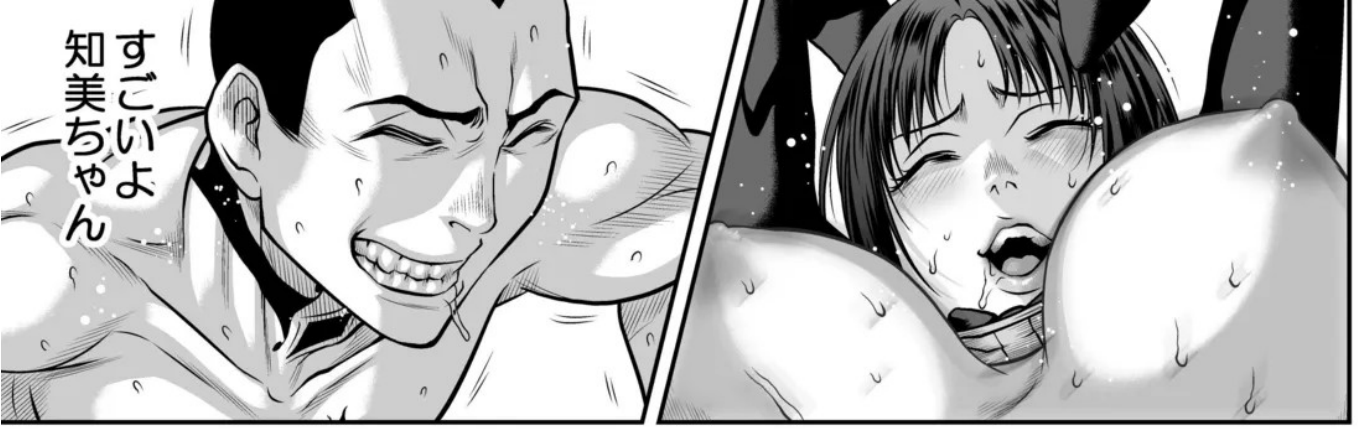

はっ
はっ
はっ
はぁ…


ん…
キュッ
！
ぐ
抜いちゃうの…？
も少し余韻を
味わったって
ぐぐっ
びくんっ
ぽっ
ね
ゴブォ
は…
は…
は…
……
…っと
え？

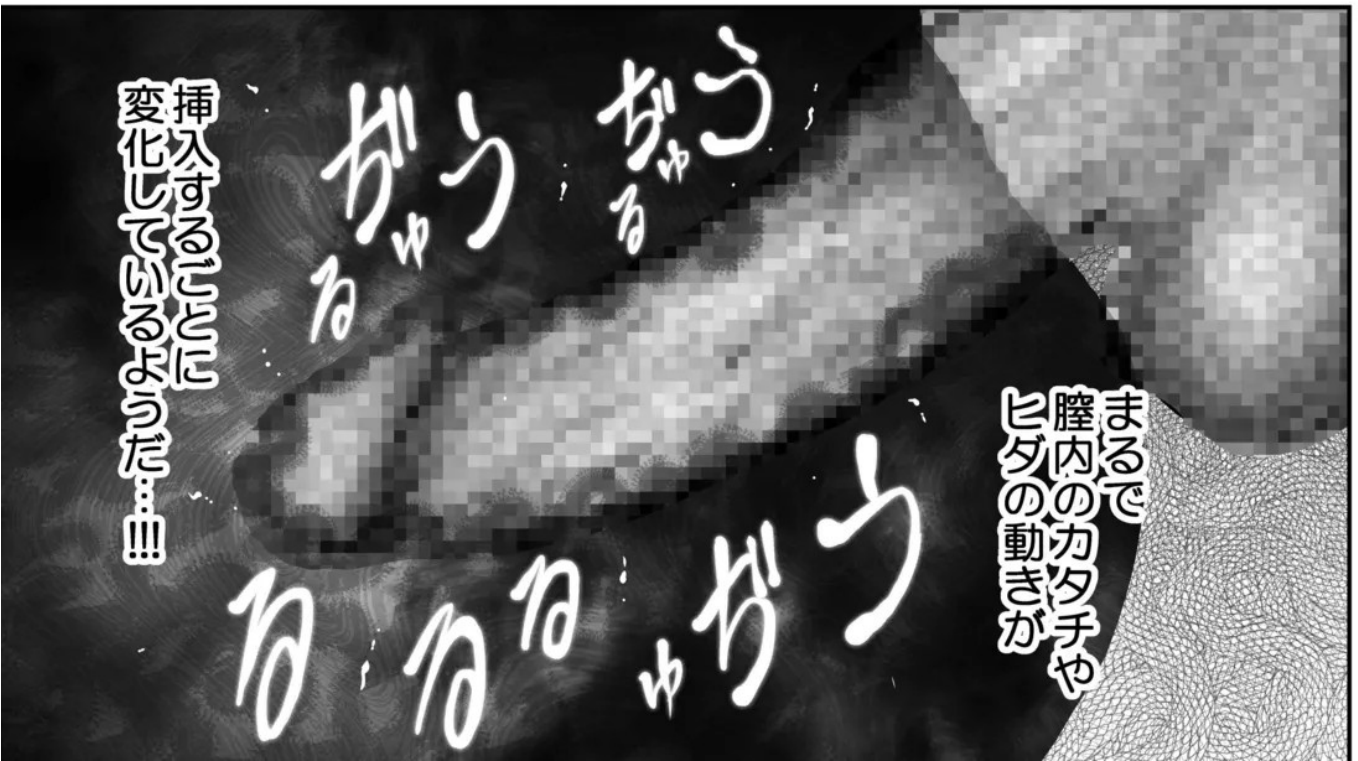

もっとォ…
ああ…
ギチギチ


知美ちゃん…
君は本当に


最高だ…!!!


すごいよ
知美ちゃん


君は何度
挿入しても
その度ごとに
新しい刺激と
快楽を与えてくれる


まるで
膣内のカタチや
ヒダの動きが
挿入することに
変化しているようだ…!!!


君を愛したい！
俺のすべてを賭して!!
君のすべてを貪りたい!!!


君とひとつになりたいんだ!!!

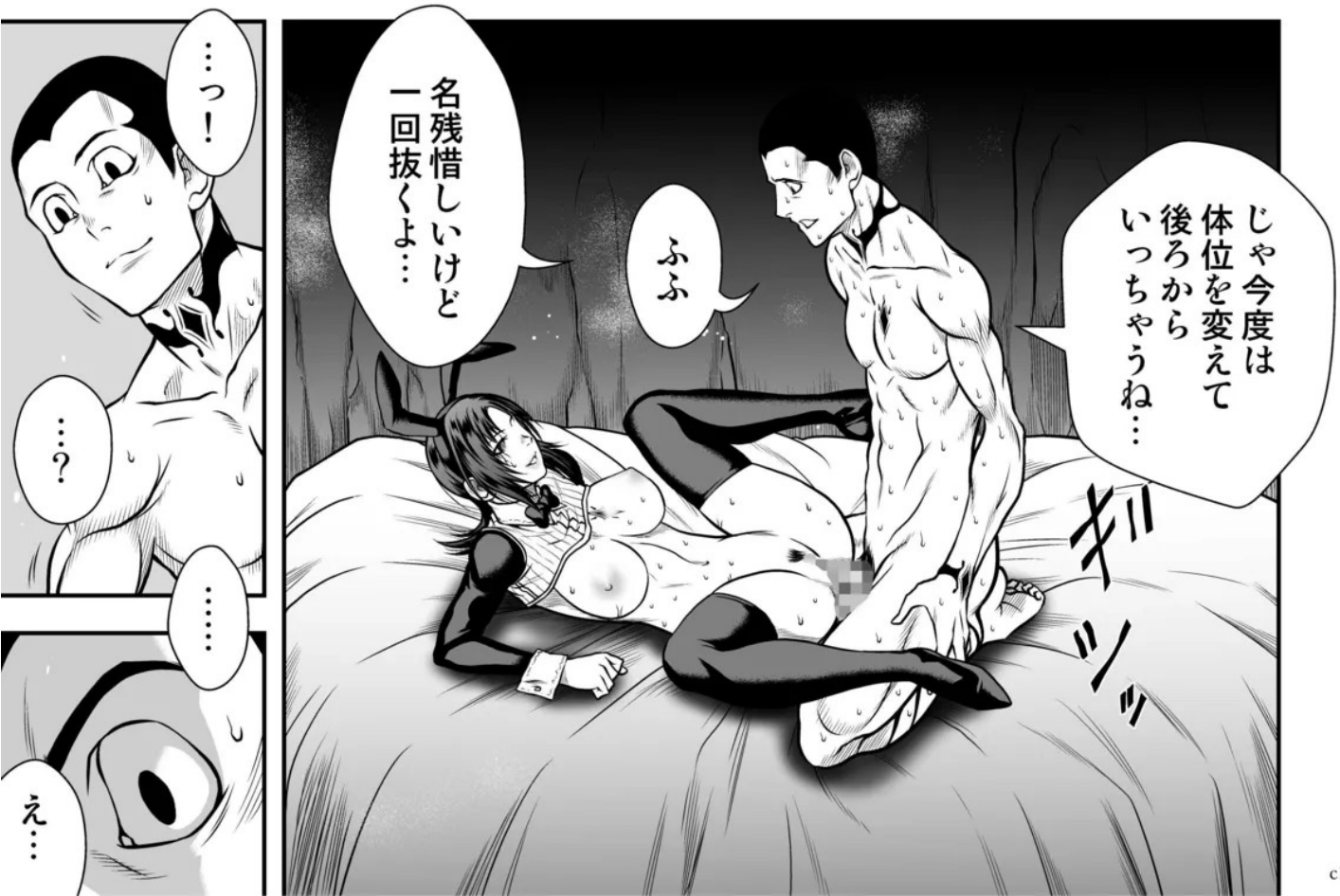

うぅうぅりゅりゅ


ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ…


…ねえ
グル…


ビクッ
ビクッ
ビクッ


もっと…
ああ…
ぐぐ
ぐぐ
いいとももちろんだとも
望むところさ…！

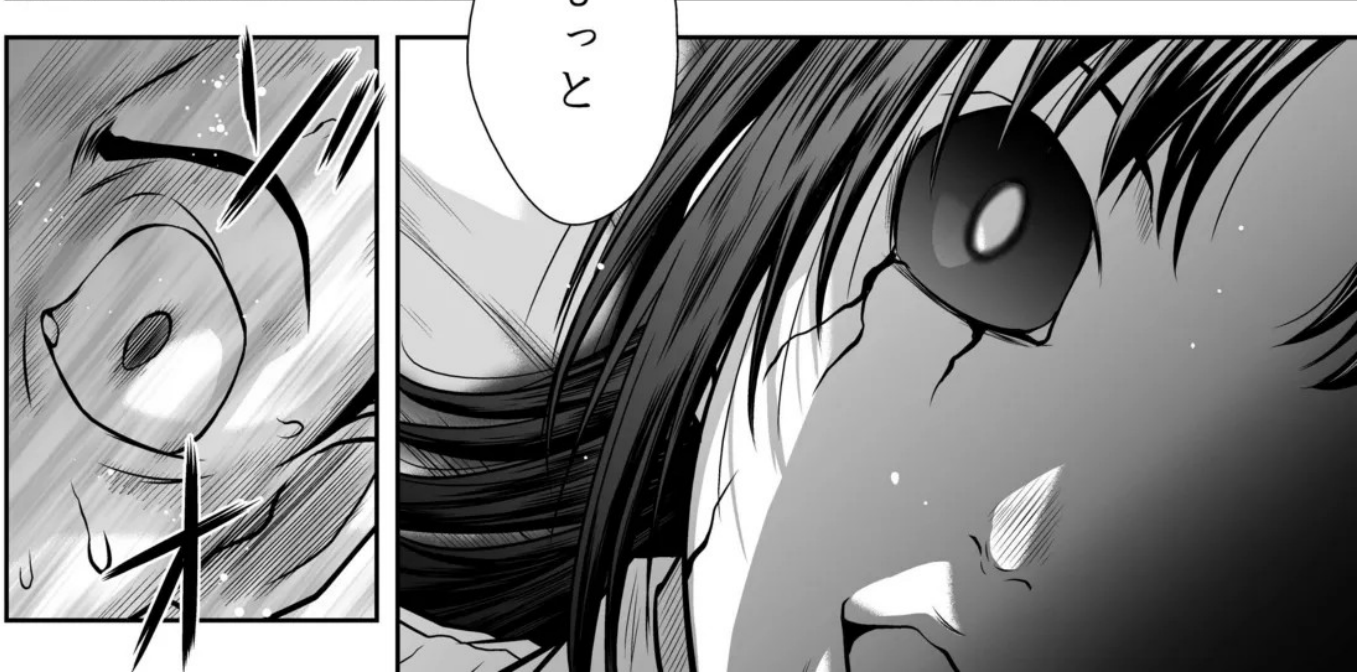

じゃ今度は体位を変えて後ろからいっちゃうね…
ふふ
名残惜しいけど一回抜くよ…
キリッ
…っ！
…？
……
え…


抜けな…い？
ギチ…


ド
ン
え？なにコレどういうこと!?
膣痙攣…とか!?
グ
は…離して知美ちゃん
どこから流れて…
いやてかこの血は誰の？
力抜い
ッっ
ズボッ


待て待て待て
これ…比喩じゃなくて
マジでチン○がマン○に喰われてる…!?
知美ちゃん…君は…
ドクン
まさか…
ドクン
ドクン
狩人が俺たちを襲ってこないのは
俺の無双(強さ)にビビってるわけでもなく
俺たちのセックスに見惚れてるわけでもなく
俺たちが…
いや
俺が


とっくに捕獲されて終わってるから!?


もっと


もっと
逃げないと…
発動！
オマエノモノハオレノモノ
『我田引水』
俺に従え！
「今すぐ俺のチン○を解ほ――




離れちゃ
いや♥


……っ
ズ
ぐちゃ
ぐちゃ
グ
グ
グ
……ッ




うあああああああッ
あっ
あああああああッ


!!!
もっと
に…逃げ…ッ


ズボッ
ズボッ


もっと
もっと！
イヤぁ
あぁ
あ！


もっとォ!!
グッチグッチグッチ


あ
あ
あ
あ
わ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ


!!!
グチ
グチ


死ぬ!?
あ
あ
俺は死ぬのか!?
今ここでッ
腹上死するのか!?


嫌だ!!!
そんなの嫌だ!
俺は
離せッ
離せッ
離せ離せ離せ離せ
俺はッ
俺は…!!!
はな…
おねがい…

ずっと…

ずっと
いっしょに

いて



それは

俺が生涯で
初めて聞けた

女の子からの
「お願い」だった






それに――
やっぱり


君も俺と
同じ気持ちだったのか


だったら
いいよ
君が
狩人(バケモノ)だろうが
喜んで


こんな
どうしようもない
俺でよければ
こちらこそ
よろしくお願いします





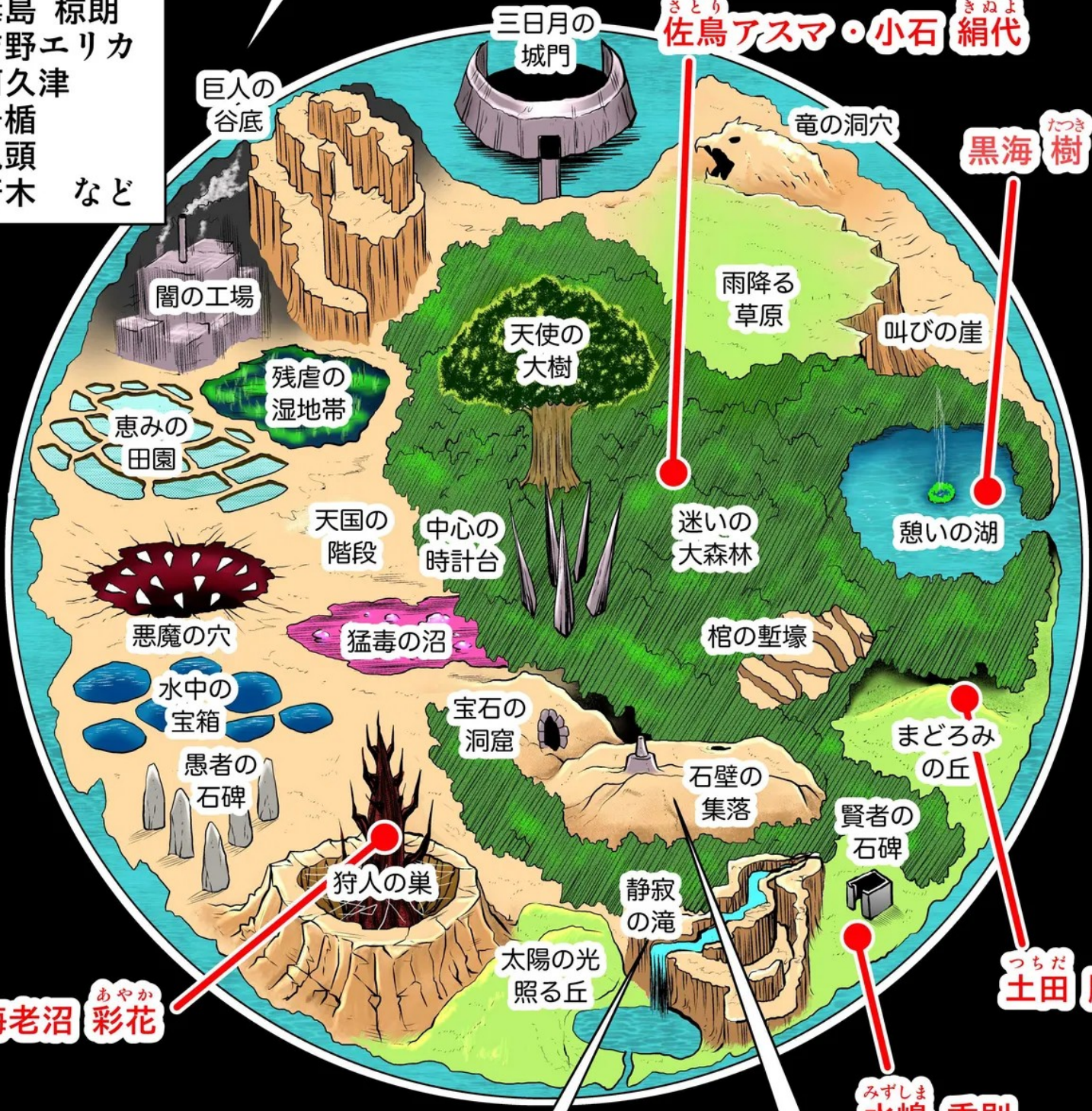
77話①特別版に続く

トレジャーハントの間

●は、それぞれの落下地点

『ビッシオーネ』のアジト

サイモン
毒島 椋朗
吉野エリカ
阿久津
岩楯
鬼頭
冴木　など



佐鳥（さとり） アスマ・小石 絹代（きぬよ）

黒海 樹（たつき）

海老沼 彩花（あやか）

土田（つちだ） 勝

水嶋（みずしま） 秀則

『クアドリフォリオ』の基地

宮本　吉那
野田
奥本
岩田
千種真衣　　など

『ウーゴシボッチ』の基地

喜多川　夏生
江木　心
メロ・サグス
須藤　遊哉
西関　知美
遊哉の今カノ
など

次回「77話①」もお愉しみに！



彩花VS風神(元・穐山田)!!!



※77話①の描き下ろしは約50ページの予定です